（研修会のご案内）

中小水力発電技術に関する実務研修会

（平成21年度第2回目）

当財団では、中小水力発電開発促進事業の一環として、水力発電実務担当者（技術者）を対象とした研修会を企画実施しております。

この度、本年度第２回目（通算第87回目）の研修会を下記要領にて開催いたしますので、ご案内申し上げます。

関係各位多数ご参加下さいますようよろしくお願い申し上げます。

１．日　時　　平成21年10月15日（木）10:30～16:00
　　16日（金）　9:30～14:30

２．場　所　　**三会堂ビル（石垣記念ホール）**
　　〒107-0052　東京都港区赤坂一丁目９番13号
　　電話　03－3582－7451

（案内図参照）

お申し込み、お問合せ先
〒170-0013　東京都豊島区東池袋三丁目13番2号　住友不動産東池袋ビル2階
財団法人　新エネルギー財団　水力本部
電話　03－6810－0364
FAX　03－3982－5101
担　当：宮田、望月

研修概要

開催期間：平成 21 年 10 月 15 日(木) ～ 16 日(金)

日	時間	テーマ	主な内容
15日	10:35 ～ 12:00	**ダム管理者のための気象予測と出水予測技術** 財団法人　日本気象協会 事業本部　営業部　営業第２課 課　長　田　口　晶　彦	・気象予測、出水予測の技術を紹介するとともに近年、増加している豪雨に対して気象情報の利活用などの講義として、 １．近年の気象・災害状況 ２．降雨の仕組み、気象擾乱、天気予報 ３．ダム管理システムと気象情報 ４．実況と予測情報、気候変動と異常気象 ５．最新の気象予測・出水予測技術等 について紹介する。
	13:00 ～ 14:25	**簡易ダム操作シミュレーターの開発・導入** 関西電力株式会社 土木建築室 土木グループマネジャー 前　山　昌　三	・ダム操作は河川における安全の確保及び水力発電所の効率的な運転を両立するのに非常に大きな責務を担う業務である。今回開発した簡易ダム操作シミュレーターとして、 １．開発の目的 ２．システムの基本的機能 ３．今後の展開について紹介する。
	14:35 ～ 16:00	**中小水力発電機器に関する最近の技術動向** 富士電機システムズ株式会社 水力統括部　設計部 部　長　早　馬　弘	・最近の中小水力発電機器における技術動向と、その適用事例として １．発電機器の保守簡素化技術 ２．高性能ランナ適用による経済性改善 について紹介する。
16日	9:30 ～ 10:55	**水力発電コンクリート構造物の維持管理技術** 清水建設株式会社 土木技術本部 基盤技術部 課　長　前　田　敏　也	・近年、エネルギー施設整備の課題となっている維持管理について、コンクリート構造物を対象とした調査、診断から対策までの要素技術、ライフサイクルコスト(LCC)評価など最近の技術動向について、 １．維持管理概説 ２．構造物の劣化（劣化の種類と原因） ３．調査・診断・LCC 評価 ４．補修・補強 ５．アセットマネジメントについて紹介する。
	11:05 ～ 12:00	**リスクに基づく水路トンネルの維持管理手法** 電源開発株式会社 水力ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ部計画ｸﾞﾙｰﾌﾟ 技　師　佐　藤　哲　哉 株式会社開発設計ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ 土木事業部　保全技術室 主　任　大　葉　勝　裕	・リスクに基づく水路トンネルの維持管理手法として １．維持管理手法の基本的フレームワーク ２．対象とするリスク ３．リスク評価と対応 ４．実水路トンネルへの適用 について紹介する。
	13:00 ～ 14:25	**豊実発電所の改修工事計画** 東北電力株式会社 豊実・鹿瀬発電所工事所 副所長　油　井　義　郎	・昭和 4 年に運転開始した豊実発電所（出力 56,400kW→61,800 kW）の改修計画として １．豊実発電所の概要 ２．改修計画の概要 ３．既設構造物の撤去工事の概要 ４．土木設備の設計及び施工 について紹介する。

・ テーマ、内容等が変更される場合があることをあらかじめご了承下さい。

・ 研修初日(15 日)に、研修終了後～17:30 の時間にて、意見交換会（任意参加。会費：実費程度（1,000 円以内））を計画しております。（意見交換会の会費は参加費に含まれておりません。）

定　　員　　160名程度（申込先着順）

参 加 費（ご1名につき）　　賛助会員　28,000円、　一　　般　32,000円

（注）賛助会員とは、当財団の事業目的に賛同し、賛助会員名簿に登載された法人に所属する方です。

申込方法

(1) 下の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、(財)新エネルギー財団水力本部宛郵送（「実務研修会申込書在中」と記入）又はFAXでお申し込み下さい。FAXの場合は、送信確認のお電話をお願いします。

(2) お申し込み者数が定員に達しますと、受け付けを締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。

(3) お申し込み受付後、請求書を郵送させていただきます。参加費は、請求書記載の金融機関へお振り込み下さい。

(4) 申込後のキャンセルはお早めにご連絡下さい。払い戻しの際は振込手数料等を差し引かせていただきます。当日キャンセルの方またはご連絡なく欠席された方にはテキスト代相当額（送料込）を請求いたします。

申込期限　　平成21年９月30日（水）

---------- きりとり線（ご郵送申込の場合） ----------

中小水力発電技術に関する実務研修会（第２回）申込書

会員区分	ご住所　〒　　－
□ 賛助会員 □ 一　　般	

団体名・企業名・ご所属部署名

TEL　　（　　）

	ご参加者氏名	ご所属部課名	職種	経験年数	ご参加実績	合計
1				年	回	名
2				年	回	
3				年	回	円

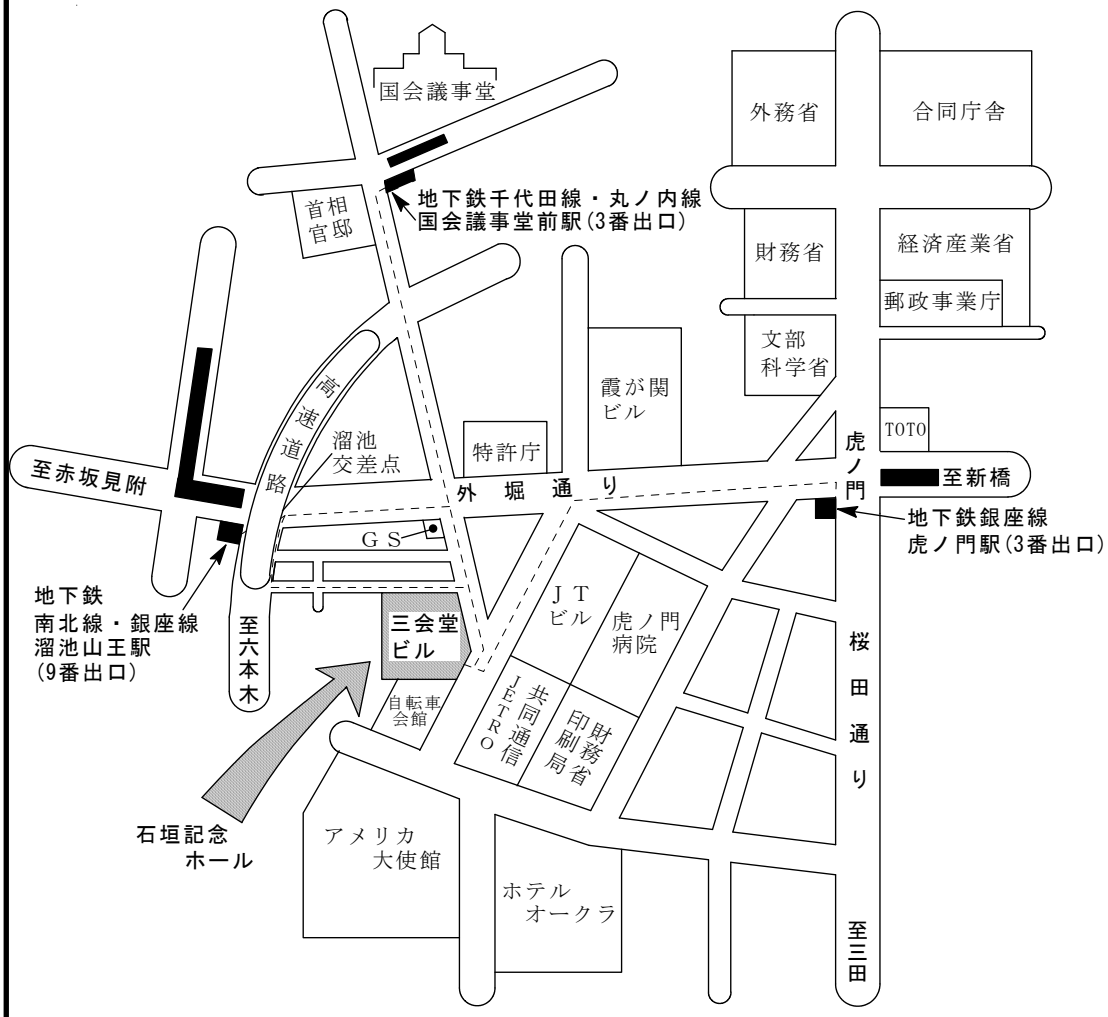
通信欄（連絡事項等）	受付番号 （財団利用欄）

・「職種」欄には、土木・電気・機械等の職種をご記入下さい。
・「経験年数」欄には、水力発電関係業務に従事された年数をご記入下さい。
・「ご参加実績」欄には、これまで当実務研修会に参加いただいた回数をご記入下さい。
・通信欄は、請求書宛名ご指定等、財団への連絡事項や、財団からの連絡窓口担当様の指定等にご利用下さい。ご指定のない場合は、ご参加者氏名欄1.にご記名の方をご連絡先とさせていただきます。
・通信欄に、意見交換会（15日(木)開催）のご出欠について記載いただけますと幸いです。

三会堂ビル（石垣記念ホール）案内図

東京都港区赤坂１丁目９番13号三会堂ビル

03－3582－7451（代）



●交通ご案内

Ｊ　Ｒ　新橋駅下車タクシー7分
地下鉄　南北線・銀座線溜池山王駅下車（9番出口）徒歩4分
地下鉄　銀座線虎ノ門駅下車（3番出口）徒歩5分
地下鉄　千代田線・丸ノ内線国会議事堂前駅下車（3番出口）徒歩7分

羽田空港より

羽田空港 →（東京モノレール 21分）→ 浜松町 →（山手線内回り ２分）→ 新橋 →（営団銀座線 ２分）→ 虎ノ門